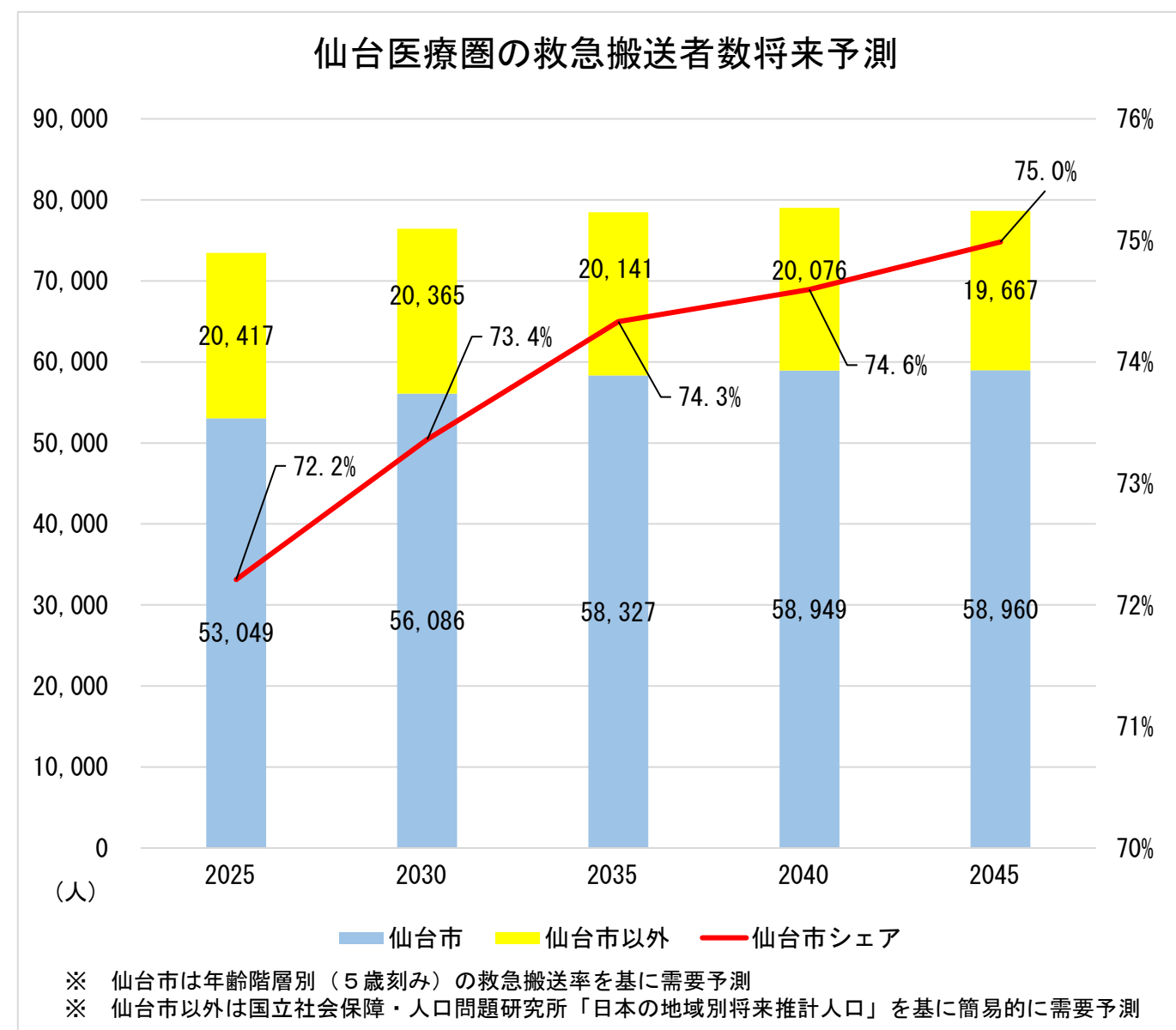
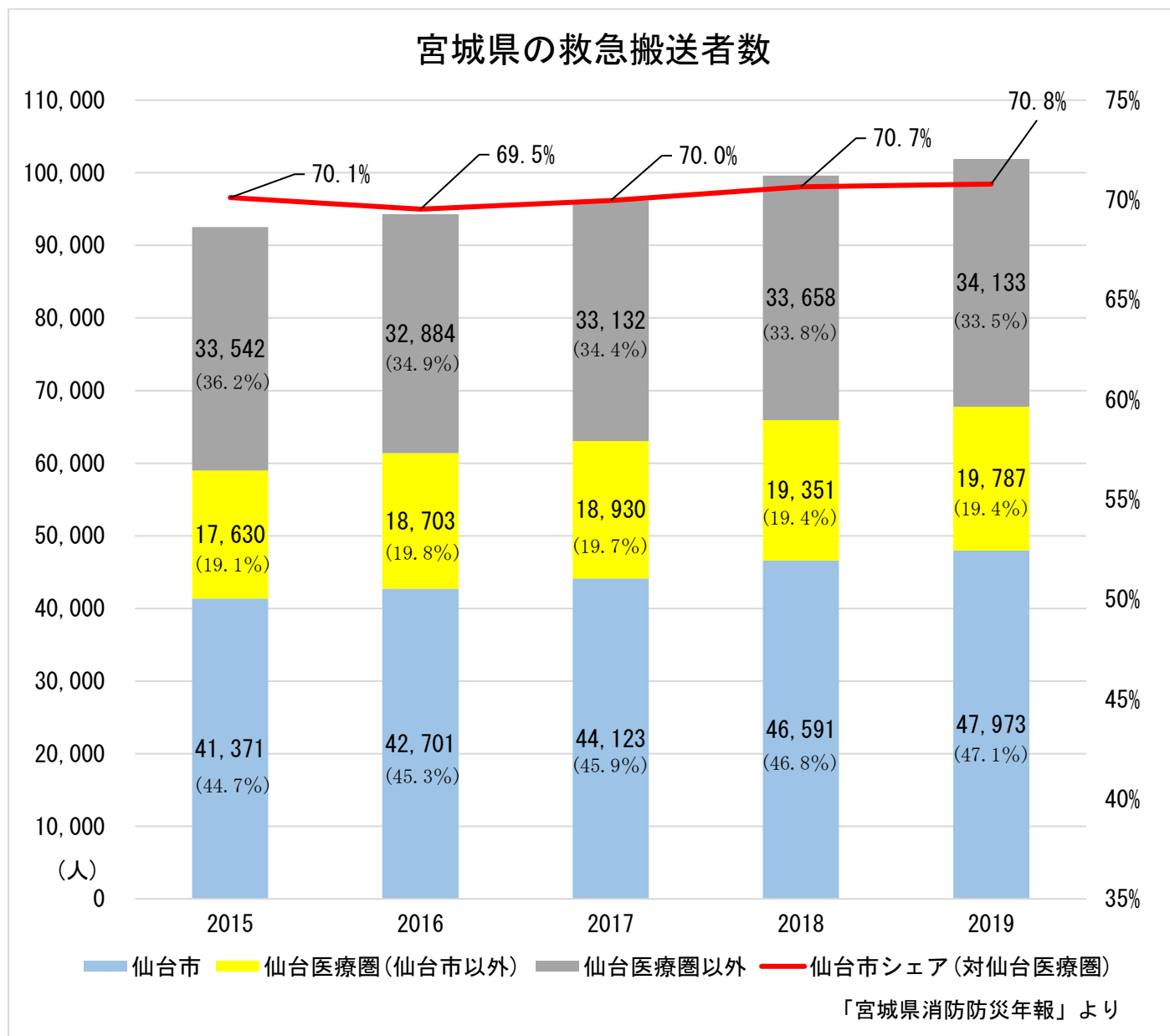


宮城県、仙台医療圏及び本市の救急搬送者数の現状と将来予測について



- 近年、本市の救急搬送者数は毎年増加し続けている。
- 宮城県内の救急搬送の約半数、仙台医療圏の救急搬送の約7割が仙台市内で発生しており、本市の占める割合も増加している。

- 救急搬送者数は基本的に常在人口に比例するが、昼間人口や高齢化率などの要素により変動するため、本市は人口減少の局面となっても救急搬送者数の増加が予測される。
- 本市における救急搬送者数は、2045年まで増加が予測されている。
- 仙台市以外における救急搬送者数は、2030年以降は減少が予測される。